

常総生協 2025・組合事業中期ビジョン（骨子案） 1/9 理事会

昨年総代会で確認された中期方針にもとづき、2025年までの10年間の組合協同事業の骨子について理事会で検討されました。6月総代会に向けて、3月より組合員・生産者・職員の討議に付してゆきます。

「食はいのち」を基礎に ものづくり 人づくり 地域づくりの 具体化の10年に

みんなで暮らし方を変えるために 三世代相互扶助で
食を基本に、共につくり、共にささえあう地域づくりをすすめましょう

1. 生産・消費協同の「ものづくり」

- ・「生産・消費協同組合」への発展（ものの売り買いからの脱却、自給と分かち合い）
- ・組合として生産支援基金創設（出資・貸付制度）、職員出向研修、協同自給農園づくり

2. 食から衣食住・環境まで暮らし全般をつなぐ

- ・衣・住、環境への関心と活動、そして事業化（しごと化）

3. 暮らしを変える交流と学びあい

- ・経済主義・成長主義・近代技術に対抗する平和・くらし・協同・持続の文化を育む
- ・子どもたちを自然の中で身体性を回復する食農教育・環境教育（森里海の家）

4. 相互扶助のしごとづくり

- ・人ベースのワーカーズ・コレクティブ。三世代人材プール
- ・協同のしごとづくり（お弁当、カフェ・食堂運営、わた繰り、介護・看護、教育・・・）

5. 「食」事業3カ年改革計画（2015-2017 集中）

- ・ものづくりの心・技・素材を伝える食品カタログの充実計画（別冊集）
- ・四季の手作り集・レシピの集大成（40周年記念にて発行）
- ・品質管理・トレーサビリティの見直しと管理体制の強化



2015 4月新センター完成予定

6. 組合スタッフはたらく場の改善

- ・組合スタッフの労働条件の改善（ムリ・ムダをなくし時間内労働、有給取得への5年計画）
- ・教育研修体制、派遣研修制度、女性が事業幹部になれる労働環境づくり

7. くらし協同の仲間づくり



40周年「わたしの生協 ひとことメッセージ」(組合員) 5

〇ムダなくしっかり使いきりますよ！

安全でおいしい野菜大好きです。生産者のご苦労を考えると、ムダなくしっかりと使い切りたいです。これからも頑張ってください。お願いします。(流山市 Iさん)

〇私もそのひとりとして

常総生協さんの実直な姿勢が大好きです。日々の忙しさで見えにくくなっている大事なもの、食と暮らしをより良い方向に変えていこうとする力が常総生協には集まっています。私もそのひとりとしてこれから少しでも力になっていきたいと思います。(柏市 Sさん)

〇常総さんと呼ばせて頂きます

まだ当時は、松戸地区への配達環境は整っていませんでしたが、たまたま近隣のお宅へ配達に来ていたとの事で、職員さんが訪問されました。他社との付き合いがありました、週一より、週二の方が都合が良くもう一社を考えて、試していたところでしたので、じっくりお話しさせて頂きました。

いちいち納得出来るお話しと、こちらからの質問に対しても口ごもることなく、はっきり返答頂き、心から信頼出来ると思い、お付き合いが始まりました。職員さんとは勿論のこと、生産者の方々とも密なお付き合いが出来る良い組合だと思えます。これからも信頼を込めて、生協さんではなく、常総さんと呼ばせて頂きます。伝えたい事は沢山ありますが、まとまらなくて申し訳ありません。(松戸市 Iさん)

〇これからもずっと！

御近所のママ友さんのおすすめで常総生協に入りました。『手揚げ油あげ』『岩瀬さんの豚肉』に感動！そして商品情報には『人体に影響があるため注文してもお届けしません』の一文に驚き。この生協はすごい!! 他の生協にも加入していますが、常総生協さんがNO.1です。まだ店舗にいったことがないので、一度行ってみたいです。これからもずっとよろしくお願いします。(我孫子市 Tさん)

〇徹底していること

常総生協に入会して20年余りになります。動機は当地に入居した頃は団地は開発早々で店はなく交通手段もなく、車を運転できない私にとっては家族が帰宅をするまでは全く買い物にもいけない状態でした。こんな頃常総生協への入会を勧められ配達していただけることと無農薬、食品添加物なしの食品にひかれお世話になることにしました。

以後常総の「食へのこだわり」の徹底していること、特に震災以後は原発に反対の姿勢を崩さず放射能のデータも発表していただき安心して食品を購入できること心から喜び感謝しております。様々な催し物にも体力が許せば参加したいのは山々ですが年を重ねてしまいお世話になる方で逸しております。今の常総生協のあり方には心から賛同していますので、この姿勢を貫きますます発展してください。(龍ヶ崎市 Kさん)

〇イギリスで、そして賀川豊彦さんの働きで

常総生協とは知人の紹介で。十数年と思います。それ以前に、いばらき生協に近所のグループとして入ってました。イギリスでそして賀川豊彦さんのお働きで始まったと聞いてまして、私も生活の基本の共同購入の仲間に入りたいと。皆さん、気持ちの良いお仲間です。(注文品が多すぎてチェックするのに時間がかかるのが難点。生活の基本品よりバリエーションが多くなっている。本当は必需品のみ店頭で購入したい。) 子育て、介護も終わり仕事から離れた今、人的交流ふれあいの時をもちたいと思います。(常総市 Yさん)

〇美味しく身体に良い料理で

常総生協40年、新センター完成おめでとうございます。元々野菜大好き、料理が楽しい私でしたが、常総生協に出会ってからは、より安心安全な食を心がけるようになったと思います。「食べる事は生きる事」食べた物で人は生きています。これからも夫のため、子供のため、自分のために美味しく体に良い料理を作って行きたいと思っています。(守谷市 Iさん)

○近所に井野店がありました

30年以上前から？でしょうか。近所に井野店がありました。お店に入ると食品の安全とその日のメニューなど、店員さんの明るい声がいつもありました。店員さんは自分が食べて、その味などをいつも教えてくれました。今、カタログで又、目の前まで品物が届く、ありがとうございます。でも、やっぱりお店がいいな！！（取手市 Kさん）

○おもしろいところ

添加物や農薬の心配のないものを子どもに食べさせたくて組合員になり13年になります。悪いものは悪いとブレないところ、本物があるところ、職員や生産者の顔が見えるところが好きです。高いものもあるので少量にするなどしていろいろ試せるといいです。綿の加工に興味があります。（牛久市 Hさん）

○間違いはなかった！

常総生協の会員になって15年以上経ちます。結婚と同時につくばに来てすぐに子供が出来たのですが住まいは4階で毎日の買い物が大変だったため、生協を探しました。いくつか比較検討し常総生協に決めたのですが、間違いではなかったと思います。無茶々園のみかんや脂ののった冷凍サバ、地元のさつまいも等、我が家の食卓には欠かせないものが多いです。美味しいものは生協のもの

だって子供たちもわかっているみたいです。これからも安全で美味しいものを扱い続けてほしいと思います。（つくば市 Oさん）

○良いことも悪いことも・・・

40周年すごいですね！おめでとうございます。3.11後、信頼できる家族の食材を求めて、常総生協に入りました。したがって約3年余です。良いことも悪い事も（?!）組合員にオープンにし、諮るところ。地味でも実直（失礼！）なところが気に入っています。が一面（仕方ない面もありますが）、スピード感、時間に追われる主婦（or家事担当者）、対男性へのメッセージが足りないかなあ。ネット対応は助かってます！お値段も特価をいろいろ作って下さい。（つくば市 Wさん）

○こどもに少しでも安全・安心・おいしいものを

こどもに少しでも安全、安心、おいしいものを食べてもらいたかったのです。常総生協8年目です。好きなのは誠実なところ。お米やお肉のニュースレター、とても関心があります。わかっているつもりでも、知らなかったり、再認識して、とても参考になりました。常総生協さんがどうして、ここの生産者を利用しているのか、思いなど分かることもっと共感できると思います。（つくばみらい市 Sさん）

40周年「わたしの生協 ひとことメッセージ」（生産者）5

○【高橋徳治商店さん】（宮城県）練り製品



（常総生協の良いところ）旗色鮮明のぶれない、知恵がある真面目で真っ当な生協。

（弱い点）注文書にマンネリ感が見られる・職員の皆さんが手一杯。（常総生協に期待すること）

全国の心ある流通業の挑戦のさきげに！（もっとこうして欲しいというところ）生活者の立場に立って生協の新しい形を模索できないか。（生産者として頑張るところ）取り扱いの全品検証試食。節電廃原発、被災地に夢を形に！（生協組合員と一っしょに取り組みたいこと）魚介類を食

卓に乗せる為に知恵を出し合えたら。



次男の敏容君。東京から石巻の実家に戻って、お父さんの代わりに「若手が育ち、父がOKを出した製品をつくりました！」

○と生協に製品を持って来てくれました。うれしいですね！



総代会後の交流会でお話してくれる高橋社長

【片山さん】(神奈川県) お酒

小社は 自然酒等を取り扱う「発酵と醸造の片山」です。十余名ほどの家業的な企業ですが常総生協様も 決してマンモス化の道を歩むことなく、心ある



原発事故後、被ばくに対する発酵食品の効用のお話しをしてくれる片山さん

地元の小さな生産者を大切に、会員の皆様と心を通わせつつ「地産地消」の精神で質の高い生協を目指してください。

40周年おめでとうございます。

○【山田洋次商店さん】(埼玉県)

リサイクルトシペ・ティッシュ

(40周年おめでとうございます。振り返ること…大切な記念誌にぜひ協力させて頂きたく一言書かせて頂きます)

当社と常総生協様とのきっかけは1本のTELでし

た。当社のパッカー者を書いてある「MILK pack Lecyle」という文字を当時の担当さんが見て、回収してもらえるのか?との相談からでした。今から思えば、たまたま通りかかった、ほんの一瞬が、運命の一瞬でした。そんなお付き合いの始まりだからこそ、大切にしたいお得意様です。

牛乳パック回収にはじまり、それでできたトレットペーパーや、ティッシュペーパーの購入を頂き、今や常総生協様から出るリサイクル紙は、ほとんどを当社で回収している状況かと思えます。常総生協様ともちろん会員様のご協力のもと、未来の子供達へつながる一巡したリサイクルを今後も一緒に感じつつ進めていきたいと思っております。

追伸：牛乳パック以外のアルミ付紙パックの同時回収もできますので、是非会員様にご協力のほどお願い致します。(アルミ付パックも大切な資源です。)

よく覚えていて下さいました。20年前でしょうか。電話を差し上げたのは私でした(副理事長 大石)

「わたしの生協 ひとことメッセージ」(職員) 2

○供給部 萩原一禎(39歳) 勤続8年

○良い点：ぶれない信念。

○弱い点：結束力。

○いきがい「ありがとう」のことに生きがいを感じます。

○組合員、生産者へ：お互い直接話を聞いてみましょう。新しい何かが生まれるはず。



○供給部 田中敦(35歳) 勤続6年

○常総生協の良い点：人だけでなく、周りの環境や先のことも考えて、本当に良いもの組合員さんにお届けしていること。マスメディアがあまり伝えようとしないことなども、しっかりお伝えしていること。

○弱い点：上記のこともあって、品揃えが組合員さんのご要望にお答えできないことがある。

・組合員さんから頂いたご意見にもありましたが、外部へのアピールがうまくないこと。

○仕事に生きがいを感じていますか？ はい。かつて、勤めていた所も質の良いものをお客さんにお届けす所でした。多少、お値段に跳ね返ってきても本当に良いものをお届けすることが大事だと思

います。ただ、それを組合員さんにわかって頂くにはしっかりと説明が必要ですので、何故この値段なのか、市販品や外国産との違いをもっと勉強してお伝えしていかなければと思います。

○会って話したい生産者は？地産地消を推進する生協の職員としては、もっと地元の生産者さんのお顔を見に行かなければならないのではと考えます。東北地震と原発の問題後、どうしても産地へのお伺いが減ってしまったので、またそういった訪問が再開できればと思いました。

○組合員・生産者への一声。茨城・千葉の両方の地区を担当させて頂き6年が経ちました。これからも、組合員さんと産地・生産者の方を繋げるお手伝いできればと思っています。ここ最近では、供給部の産地訪問は減ってしまいましたが、また機会に恵まれましたら組合員さんに産地や商品の良さをしっかりお伝えできるように勉強させて頂きたいです。

